

手をつなぐ
鹿島育成園だより
 夢を語り夢をかなえる

編集者 高橋 英一

法人本部・生活支援センター
 〒314-0016
 茨城県鹿嶋市国末1539-1
 TEL 0299(82)6464
 FAX 0299(83)3261

鹿島育成園 (児童寮及び育成寮)
 〒311-2401
 茨城県潮来市大賀438-4
 TEL 0299(66)3439(代)
 FAX 0299(66)3431

<http://www.kashima-ikuseien.com/>
 mail:kaikusei@eagle.ocn.ne.jp

定価 100円



5/5 児童寮ミニ運動会

平成二十九年年度

事業計画

理事長 坂本 浩貴

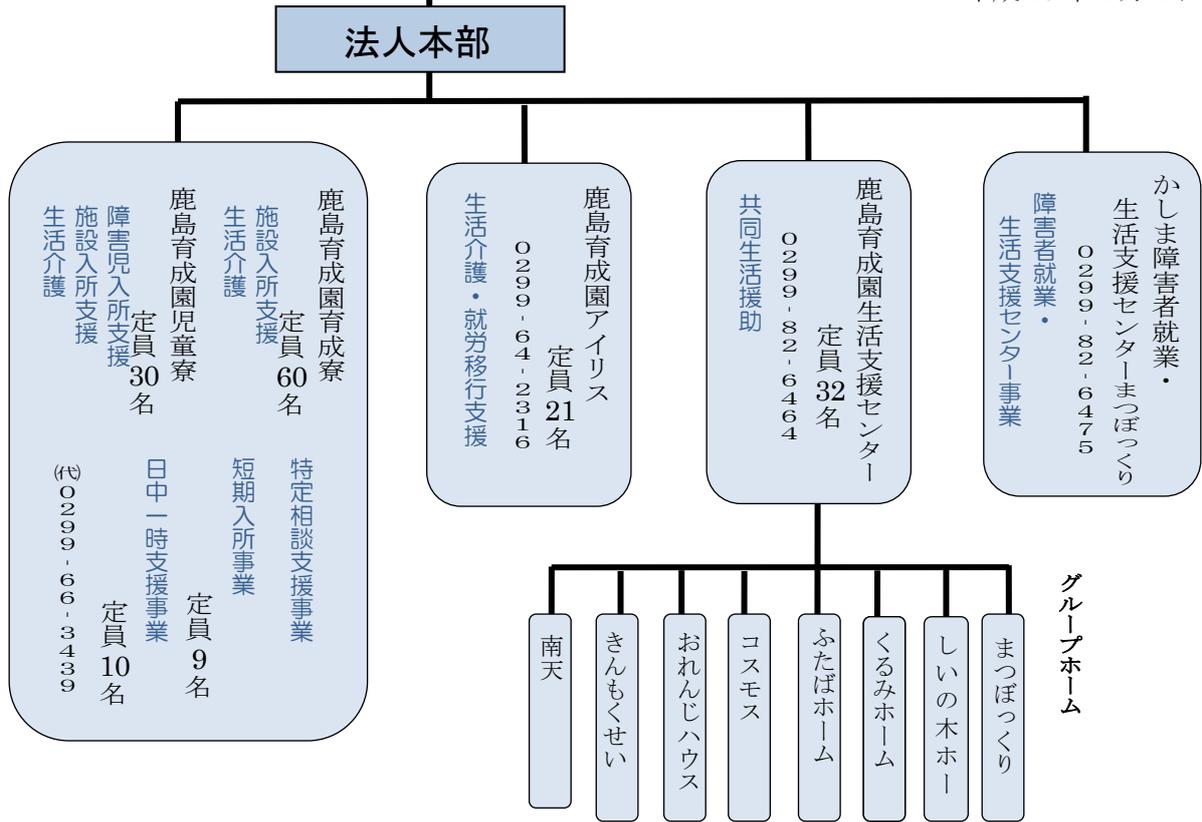


社会福祉法人制度改革により改正法が今年四月一日から施行されています。この制度改革の中で、1経営組織の在り方の見直し(ガバナンスの強化)、2事業運営の透明性の向上、3適正かつ公正な支出管理(財務規律の強化)、4地域における公益的な取り組みを実施する責務、5内部留保の明確化と福祉サービスへの投下等がうたわれています。当法人として(法人改革が進められる中)これからの事業展開を視野に入れつつ、現行の施設・事業は法人の土台でありサービスの質は高品質を確保・維持されねばなりません。現状のサービスを今一度見直し、改善・強化を図り各々の施設・事業が特色を出せるようになってこそ発展があり、優れたサービスの提供は利用者や家族への安心・信頼へと繋がります。サービスに於いてその質を支える人材の育成を最も重要な事業と位置付け、本年度も邁進するつもりです。何卒ご理解ご支援の程よろしくお願い致します。

社会福祉法人 鹿島育成園

鹿島育成園 事業組織図

平成29年4月1日現在



児童寮

統括主任 海老沢 得位



桜の花に癒されて、緑のそよ風を感じながら、4歳から20歳の利用児28名、そして男性3名、女性9名の現場スタッフで平成29年度がにぎやかにスタートしました。全員元気に新年度を迎えられた事、大変嬉しく思います。昨年度は倉庫が整備され、公用車も新しくなりました。そして心配していた平成30年問題である「みなし期間」が3年延長となるようでありあえず一安心です。しかしのんびりと甘んじていては3年もあつという間ですので、高等部入学と同時に本人の意向を中心に学校、児相、福祉事務所、法人内部の事業所とも情報を共有し合い、高等部卒業と同時にスムーズに巣立っていきけるよう支援を強化していきたいと思っています。

さて、今年度も風も空気も花も・子どものちよつとした成長も「あたりまえ」ではなく、「しあわせ」と「喜び」をかみしめ、感謝する気持ちを忘れずに一歩

育成寮

統括主任 大谷 和江



一歩前進していきたいと思えます。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。

毎年のように健康管理優先に考慮し取り組んできましたが、支援者側が追いつかない程、医療機関を必要とされる方が多く毎日が気を抜けない現状でした。健康の基本「口腔ケア支援」も毎日継続しました。しかし一方では疾病により残念ながら二名の方が他界されました。色々な事情により退所された方もありましたが、二十代の方の入所もありました。

今年度においても、介護を必要とされる高齢の方も常時個別的な支援を必要とされる方にも全て完璧な支援は難しいですが医療との連携を取り丁寧に取り組んでいきたいと考えています。

更に支援者側も「支援される方の立場」に立って「今、何を求められているのか」を常に考え、ゆとりある支援が出来たらと思っています。



統括主任 荒井俊光

平成二十九年年度、就業・生活支援センターまっぼっくりは職員の入替わりがあり新たな気持ちで始動いたしました。

今年度まずは過去に登録をして頂いたがその後連絡がない登録者の方に対して個別に連絡し今後の支援の有無について確認をしていきたいと考えています。また、県内の就業・生活支援センターのなかでも公共機関の少ない地域の為、茨城労働局からの評価・総括シートでは厳しい評価が示されていますが、今後も登録者の方には親身な支援を継続していきたいと考えています。

また、情報の共有化及び職員自身の得意分野を活用したいと考えています。それに伴い職員にとっても働きやすい環境を再構築していきたいと考えます。



統括主任 鈴木はつ子

今年度地域支援(GH)は利用者さん一人一人の望む暮らし(希望)にじっくり向き合いたいと考えています。児童寮の卒業生が初めて地域生活を始めて17年、現在30名の利用者さんは20歳から75歳までと年齢の幅が広くそれぞれの望みも必要な事も異なります。ただ「施設を出て地域で(GHで)暮らす」ことだけでなく自分はどういう生活をしたのか、何処で暮らしたいのか、誰と住みたいのか、将来はどうしたいのか・直ぐには実現できなくても、自分の思い描く生き方に少しでも近づけるように応援して行きたいです。GHの世話人さんが「色々あっても一緒にいると情が移ってね。」と話してくれます。仕事ではあっても人と人との繋がりはこういうものなのだと思います。この気持ちを大切に楽しい



さっそくGWの映画外出、バーベキューにみんなで楽しくワイワイ行ってきました。

時間充実した時間を利用者さん世話人さん支援員で共有できるような事も考えたいです。昨年度末「公益財団法人JK Aオートレース」からの助成金により待望の公用車(セレナ)を購入しました。助手席が自動で回転しながら下がるスライドアップシートになっているので、車の乗り降りに介助が必要な利用者でも安心して出かけられるようになりました。カーナビやETCも装備され、今後は相撲観戦やプロ野球観戦に行きたいといった遠出の希望も快適に叶えられると思います。



主任 中村厚志

今年度が始まるにあたり、会議で話した事。「自分たちの仕事は何で成り立っているのかを忘れないようにしよう」

私たちの仕事は、利用者の方々があつての仕事。

このことを忘れずに、自分たちが成すべきことを日々取り組んでまいります。

「小水の常に流るれば、よく石を穿つがごとし」今年度もアイリス職員一同よろしくお願ひ致します。

merveilleux



移動販売予定

- 第3金曜日 鹿嶋市役所様 } 12:00~13:00
- 第4金曜日 神栖市社協様 } 12:00~13:00
- 第4土曜日 道の駅いたこ様 } 10:00~12:00

潮来市大賀に移転しました。

お電話又はFAXでご注文お待ちしております。
TEL 0299-66-3439 (9:00-17:00 月~金)
FAX 0299-66-3431 (24時間受付)



二十年後の自分について

生活支援員 関友美

二十年後も福祉関係の仕事が続いている事が理想です。どんな出会いも大切な縁だと思おうので一つ一つの縁を大事にししていきたいながら、歳を重ねていけたら良いなと思います。今後も、個々の事情により支援を必要とする人が多く居ると思うので一人一人に寄りそっていきながら、自分らしく楽しく生活していただきたい様に支援をしていきたいと考えています。

早いもので鹿島育成園に入職してから一年半が過ぎました。支援をさせていただく中で自身のスキルアップが必要だと感じる事が多く有ります。二十年后今以上に必要とされる人材に成長し、誇りを持って仕事をしたい事が目標です。



児童寮退所 育成寮入所

海野 彩香さん
南ホーム



日中活動はポプラ班です。お父さんとお兄ちゃんとダンスが大好きです。

額賀 成美さん
北ホーム



日中活動はポプラ班です。アンパンマンと絵本が好きです。

新任職員紹介

平川 順一郎
支援員



4月。出合いが始まりました。毎日驚きの連続。新しい発見があります。RAPPORTと対人援助。これから一緒に楽しい時間を作りましょうね。

岡崎 修
管理栄養士



利用者の栄養状態や食事状況を把握し個人にあった食事や衛生面に配慮した食事を提供していきたいと思えます。



石森 修身
保育士

この四月からお世話になっております。皆様いろいろ教えてください。よろしくお願ひします。

退職職員

小澤 美代子さん



山崎 シズイさん



いつも笑顔の絶えない二人に毎日の慌ただしい仕事の中でとても心を癒す事ができました。勤務中のご指導など色々大変お世話になりました。ありがとうございます。小島みどり

寄付・寄贈・招待

- 一灯 様 (茨城県)
- (株)リスカ 様 (茨城県)
- 水島 由美子 様 (茨城県)

行事予定

- 5月
- 2日 健康診断
- 5日 児 ミニ運動会
- 19日 支援センター バーベキュー
- 20日 アイリス ハイキング
- 21日 法人 監事監査
- 21日 法人 理事会
- 21日 ゆうあいスポーツ
- 26日 児 KIDS デイズニード遠足
- 28日 ゆうあいスポーツ
- 6月
- 11日 法人 理事会・評議員会
- 17日 障害者就業・生活支援センター交流会
- 18日 NPO 恵松会 総会

編集後記

新緑の季節となり子ども達と施設周辺を散策する事が増えました。目の前で見る大きな湖、見知らぬ建物などどれも子ども達にとっては興味の対象に映る様です。いつも通らない道を通り、新たな発見をしています。次は、今度はどの道にしようかなどと話するのが楽しみになりつつあります。(松枝)